

平成 30 年度 全国学力・学習状況調査の結果について（速報）

1. 調査の概要

- ・実施日 平成 30 年 4 月 17 日（火）
- ・調査内容 ①教科に関する調査（国語 A、国語 B、算数・数学 A、算数・数学 B、理科（3年に1回））
 A問題：主として知識に関する問題
 B問題：主として活用に関する問題
 ②学習意欲や学習方法、生活の諸側面等に関する児童生徒質問紙調査
 ③学校質問紙調査
- ・調査に参加した学校数・児童生徒数

神戸市	学校数	児童生徒数
小学校 6 年生	165 校	12,397 名
中学校 3 年生	84 校	11,098 名

※ 小学校には、義務教育学校前期課程 1 校、特別支援学校 1 校を含む
 中学校には、義務教育学校後期課程 1 校、特別支援学校 2 校を含む

2. 調査結果の概要

(1) 各教科区分の平均正答率

	教科等		平成 30 年度（今回）			平成 29 年度
			本市	全国	比較	（全国比較）
小学校 6 年生	国 語	A	70	71	△1	△1
		B	53	55	△2	△1
	算 数	A	64	64	±0	±0
		B	53	52	+1	+1
	理 科		58	60	△2	±0 (H27 年度比)
	計		298	302	△4	△1
中学校 3 年生	国 語	A	77	76	+1	+1
		B	61	61	±0	±0
	数 学	A	69	66	+3	+3
		B	49	47	+2	+2
	理 科		68	66	+2	+1 (H27 年度比)
	計		324	316	+8	+6

(2) 教科に関する調査結果概要

- ・小学校の国語 B・理科が全国平均より 2 ポイント低く、課題がある。
- ・中学校の数学 A は、全国平均より 3 ポイント高い。また 数学 B・理科は、全国平均より 2 ポイント高い。数学・理科は、概ね良好な結果であった。
- ・中学校の 3 教科の合計ポイントは、全国平均の合計ポイントより 8 ポイント高く、昨年度と同様に良好な結果であった。